

CAD 製図ガイドライン(案)

平成 25 年 4 月

公益財団法人 東京都都市づくり公社 区画整理部(工事)

はじめに

CAD 製図ガイドライン(案)(以下「本ガイドライン」という。)は、東京都都市づくり公社区画整理部(以下、公社区画整理部という。)が取扱う CAD 図面について、作図作業の効率化と CALS/EC の推進を図ることを目的とし、作図様式の統一化(標準化)を定めるものである。

- ※ 本ガイドラインは、公社区画整理部で導入しているオートデスク社の AutoCAD LT を参考として作成したものである。他の CAD との仕様の違いによる疑義が生じた場合は、担当者との協議の上、作図要素の表記を適宜変更して作図する。その場合は、作図内容の概要を取りまとめ、説明文(理由、内容等)ファイルを作成し、CAD データと同一フォルダ内に保存すること。
- ※ 本ガイドラインは、A3での作図を標準としているので、その他の図面サイズにCADから直接印刷する場合は、線の太さ等に注意すること。
- ※ 本ガイドライン中の「基準」は、「CAD 製図基準(案) 東京都建設局 平成 15 年 4 月」を示す。
- ※ 付属資料内の [ファイル名一覧](#)、[レイヤ名一覧](#) の青字は、公社区画整理部独自の仕様として作成したものを示している。
- ※ 本文中の網掛けは標準的に利用するものを示している。

参考図書

- ・ 東京都建設局：CAD 製図基準(案)、平成 15 年 4 月
- ・ 国土交通省：CAD 製図基準(案)、平成 20 年 5 月
- ・ 国土交通省：CAD 製図基準に関する運用ガイドライン(案)、平成 21 年 6 月
- ・ 電子化基準策定小委員会：土木 CAD 製図基準(案)-通則編-、2011 年 6 月
- ・ オープンCAD フォーマット評議会(OCF)：SXF 変換を意識した CAD 製図、2003 年 7 月
- ・ オープンCAD フォーマット評議会(OCF)：土木 CAD 製図操作マニュアル(案)、2002 年 10 月
- ・ (社)日本土木工業協会：CAD 図面取り扱いガイドブック、2002 年 10 月
- ・ (社)土木学会：土木製図基準、2009 年 2 月

— 目 次 —

1. AutoCAD LT の各種設定	1
スタイル管理	1
文字スタイル	1
寸法スタイル	1
印刷スタイル	2
図面記載	3
文字の大きさ (基準 P8)	3
文字の種類 (基準 P9)	4
単位記号等の表記方法 (基準 P9)	4
文字の編集	4
線種と線の太さ (基準 P4、P7)	5
ハッチング	6
画層 (レイヤ) 管理	7
割り当てる色 (基準 P232)	7
2. データ交換	8
1 図面 1 ファイル	8
注意事項	8
3. 付属資料	9
ファイル名の付番方法 (基準 P14)	9
ファイル名一覧 (基準 P138~P149)	10
[図面種類早見表]	10
1. 道路詳細設計	11
2. 電線共同溝詳細設計	11
3. 管路詳細設計	11
4. 公園詳細設計	12
5. 宅地開発 (整地) 設計	12
レイヤ名一覧 (基準 P15~P18、P150~P231)	13
レイヤの分類 (基準 P15~18)	13
1. 道路詳細設計	14
2. 電線共同溝詳細設計	21
3. 管路詳細設計	26
4. 公園設計	31
5. 宅地開発 (整地) 設計	32

1. AutoCAD LT の各種設定

スタイル管理

文字スタイル

文字スタイルは、「MS ゴシック」を標準とし、必要に応じて他のスタイルを使い分ける。

- 文字スタイル設定表

スタイル名	フォント名	摘要
MS ゴシック	MS ゴシック	標準
MS 明朝	MS 明朝	特に明示すべき現況等

寸法スタイル

図面作成時に縮尺 1 : 1 (1 単位を 1mm) で作成し、印刷時に縮尺を調整する場合、それぞれの縮尺にあわせた寸法スタイルの設定をする必要がある。

寸法記入時の文字の高さは「3.5mm」を標準とし、その他図面の縮尺に合わせた寸法スタイル設定は下表のとおりとする。

- 寸法スタイル設定表 (A3 版)

項目 \ 縮尺(スタイル名)	1 : 200 (*.*)	1 : 400 (*.*)	1 : 500 (*.*)	1 : 800 (*.*)	1 : 1000 (*.*)
並列寸法の寸法線間隔	1000	2000	2500	4000	5000
寸法補助線延長長さ	40	80	100	160	200
起点からのオフセット	100	200	250	400	500
矢印	開矢印 (—→)				
矢印のサイズ	200	400	500	800	1000
文字スタイル	MS ゴシック				
文字の高さ	350 (250)	700 (500)	875 (625)	1400 (1000)	1750 (1250)
寸法線からのオフセット	40	80	100	160	200
弧長シンボル	なし	なし	なし	なし	なし

() 内は、文字高さ「2.5mm」とした場合の数値であり、スタイル名は縮尺の後に文字高さを記載する。

参考：

スタイル名例： 1 : 100 (3.5)

※ 上表以外の縮尺の場合は、表内数値を参考に作成する。

印刷スタイル

印刷スタイルは「名前の付いた印刷スタイル」を使用し、印刷スタイルテーブルは、『monochrome』を標準とし、スタイル名は下表のとおりとする。

- 印刷スタイル設定表(標準)

スタイル名	色	濃淡度	摘要
Style1	BLACK	100	標準
Style2	253(明灰)	50	位置図等範囲指定
Style3	BLACK	90	現況線等

但し、データ交換を行う際に、相手側の CAD ソフトの仕様により「名前の付いた印刷スタイル」を適用できない場合は、「色従属印刷スタイル」を使用し、印刷スタイルテーブルは『monochrome』を適用する。

- 色従属スタイル設定表

スタイル名	色	濃淡度	摘要
Color***	BLACK	100	
Color253	253(明灰)	50	位置図等範囲指定
Color95	BLACK	90	現況線等

図面記載

文字の大きさ（「基準」P8）

文字の大きさの呼びは、2.5、3.5、5、7、10、14、20(単位は「mm」)を標準とする。

漢字は楷書、常用漢字を原則とする。かなは、ひらがなを原則とする。ただし、外来語はカタカナを使用することとする。

● 印刷時に縮尺を調整する場合

縮尺 (A3 時)	1 : 200	1 : 400	1 : 500	1 : 800	1 : 1000
大きさ					
2.5mm	250	500	625	1000	1250
3.5mm	350	700	875	1400	1750
5mm	500	1000	1250	2000	2500
7mm	700	1400	1750	2800	3500
10mm	1000	2000	2500	4000	5000
14mm	1400	2800	3500	5600	7000
20mm	2000	4000	5000	8000	10000

メモ：文字の高さの設定を行うには、文字の高さに尺度係数をかける必要があります。

例：1/200 製図尺度に対して 3.5 mm の高さの文字を作図するには

$$200 \times 3.5 \text{ mm} = 700$$

となり、文字入力時の文字の高さは【700】を設定します。

● 作成時に縮尺を調整する場合

縮尺 (A3 時)	1 : 200	1 : 400	1 : 500	1 : 800	1 : 1000
大きさ					
2.5mm	2500	2500	2500	2500	2500
3.5mm	3500	3500	3500	3500	3500
5mm	5000	5000	5000	5000	5000
7mm	7000	7000	7000	7000	7000
10mm	10000	10000	10000	10000	10000
14mm	14000	14000	14000	14000	14000
20mm	20000	20000	20000	20000	20000

文字の種類（「基準」 P9）

仮名は全角文字を原則とし、英数字は半角とする。

また、データ交換を行う際に下記のような JIS コードにない文字を利用する場合は、双方向で事前協議を行ったうえで使用することとし、再現性が確認できない場合は、それぞれの例に示すような方法にて対応する。

・丸付き数字：① ② ③……⑳

対応例 → 数字を○で囲うなど、文字と図形の組み合わせ等で対応

・ローマ数字：Ⅰ Ⅱ Ⅲ……Ⅹ

・数式等記号：≡ ≡ ∫ ∫ Σ √ ⊥ ∠ ⊥ ∴ ∪ ∩

対応例 → →図形の組み合わせ等で対応

・単位文字：ミリ キロ セン トン グラ ヲン アル タン リットル トン キロメートル 等

対応例 → 文字の組み合わせや図形の組み合わせ等で対応

・単位記号：mm cm km mg kg cc m² 等

対応例 → 英数字の組み合わせや図形の組み合わせ等で対応

単位記号等の表記方法（「基準」 P9）

単位記号等を表記する場合は、以下の表にある入力方法による表記を基本とする。

単位記号	入力方法	表記例
m ² （面積）	「へいべい(ハイベイ)」と入力し変換：『m ² 』	100 m ²
m ³ （体積）	「m」と「3」を組み合わせで表現する：『m3』	120 m3
ℓ（長さ）	「ℓ」は特殊文字であるため「L」を使用する：『L』	L=10.0 m
‰（勾配）	「ぱーみる（パーミル）」と入力し変換：『‰』	10.0 ‰
φ（径）	「ふあい(ファイ)」と入力し変換：『φ』	φ 250

※ 単位記号は、データ交換を行う際には双方向で事前協議を行ったうえで使用する。


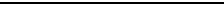
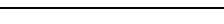
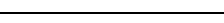
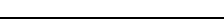

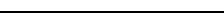
文字の編集

一般文書では、文字の体裁を整える「均等割付」機能があるが、AutoCADには、「均等割付」機能が無いため、他のCADで文字を均等割付したとしても、AutoCADでは再現することができない。そのため、外部とのデータ交換の際には「均等割付」を使用させず、スペース等で調整する。また、これに類する機能としてAutoCADには、「フィット」があるが、これも他のCADで再現できない場合があるので使用しない。

また、文字の縦横の比率を変化させて表示させる必要のある場合には事前協議により十分確認を行う。

線種と線の太さ（「基準」P4、P7）

線種は、「実線」、「破線」、「一点鎖線」とし、線の太さは、「細線」、「太線」、「極太線」という使い分けをする。

凡例	線種	線の太さ(mm)	外観	名称
施工範囲線	極太線	0.50		Continuous
実施線	太実線	0.25		Continuous
計画線	太一点鎖線	0.25		ACAD ISO10W100
施工済み線	太破線	0.25		ACAD ISO02W100
現況線	細実線	0.13		Continuous
寸法線・旗上げ等	細実線	0.13		Continuous
ガス管(既設)	三点鎖線	0.13		ACAD ISO14W100
東京電力地中線(既設)	破線	0.13		ACAD ISO02W100
NTT 地中線(既設)	一点鎖線	0.13		ACAD ISO08W100
水道管(既設)	四点鎖線	0.13		YONTENSASEN
提案雨水管(下水平面縦断)	二点鎖線	0.13		ACAD ISO12W100
鉄筋	極太線	0.50		Continuous

図枠線（図面の輪郭線）及び余白の設定については、「基準」の中で規定している、下記の設定を採用する。

外枠線については、A0, A1では1.4mm、その他では1.0mm、輪郭外の余白はA1では15mm、A3では7.5mmとする。図面を閉じる場合は、閉じる側に20mmのとじ代幅を設ける。

● 用紙サイズ表

呼び名	サイズ(幅×高さ)				図枠 (余白)	枠線
	用紙サイズ	S=1:100	S=1:250	S=1:500		
A1	841×594 mm	84100×59400	210250×148500	420500×297000	15×15 mm	1.4 mm
A3	420×297 mm	42000×29700	105000×74250	210000×148500	7.5×7.5 mm	1.0 mm

注1 本表は、mm単位で作図する場合に適用する。

注2 原稿サイズをA1とし、設計図書としてA3に縮小する場合の枠線は1.4mmとする。

ハッチング

ハッチングパターンは、各 CAD ソフトにより取り扱いが大きく異なるため、データ交換の際にうまく渡らない場合があるため、データ交換を行う際には双方向で事前確認を行ったうえで使用する。

また、CAD の中間フォーマットである「SXF」仕様への対応を考慮し、特殊なパターンは使用しない。

● 標準ハッチングパターン

オブジェクト名	パターン名	摘要
コンクリート（現場打）	AR-CONC	
コンクリート（二次製品）	SACNCR	
砕石	GRAVEL	
砂	AR-SAND	
その他範囲指定等	SOLID	
その他範囲指定等	ANSI31	
その他範囲指定等	ANSI37	

メモ：ハッチングパターンが相手の CAD にうまく渡らない場合は、ハッチングを分解することでデータ交換が可能となります。
但し、ハッチングの属性が無くなってしまいますので、図面が完成した後に分解した方がいいでしょう。

画層（レイヤ）管理

CAD では、レイヤ毎に色や、線種、線幅等の各種設定を行うことが可能であるため、担当者ごとに設定が異なってしまい、共同作業の際やデータの2次利用の際に混乱を招いてしまうことがある。そうした混乱を防止し、現場での作業効率を向上させるため統一したレイヤ管理を行う。

各工種のレイヤの設定は付属資料「レイヤ名一覧」を参照とする。

一覧表にない補助線など作図する際に用いるデータは、適宜「作業レイヤ」(WORK)に作図する。

例) D-STR-WORK

同一の図面オブジェクトが複数存在し、区別する必要があるなどやむを得ない場合は、作図要素の表記を適宜変更してレイヤを作成する。この時、作成したレイヤ名及び作業内容の概略を別途記載すること。

割り当てる色（「基準」 P232）

各レイヤに割り当てる色については、「基準」で規定している色に準拠する。

定義色（製図基準）	色番号	色名 (AutoCAD)
黒	7	white
赤	1	red
緑	3	green
青	5	blue
黄	2	yellow
桃	6	magenta
水	4	cyan
白	7	white
牡丹	222	222
茶	33	33
橙	30	30
薄緑	95	95
明青	150	150
青紫	181	181
明灰	253	253
暗灰	8	8

2. データ交換

国及び東京都ではそれぞれ「基準」の中で SXF 仕様（ファイル形式：p21）をデータ交換用のファイル形式として正式に採用しているが、現時点では一般的に、十分に普及していない。そのため、受発注者間でデータ交換を行う際には、公社で採用している AutoCAD のファイル形式（DWG）を使用することが望ましく、異なる CAD ソフトでのデータ交換となる場合には、中間ファイル形式として一般的に利用されている DXF を利用する。

但し、今後は公社としても国や東京都の取り組みに整合させていく必要があるため、関係業者の動向を確認しながら、将来的には SXF 仕様をデータ交換用のファイル形式として採用する。

以下にファイル形式の採用順位を示す。

● 採用優先順位

ファイル形式	バージョン	摘要
DWG	2004 > 2000 > R14 > R13	
DXF	2004 > 2000 > R14 > R13 > R12	

上表のファイル形式、バージョンの内、どれを採用するかは事前協議の中で確認する。

その際には、お互いの使用する「CAD ソフト名（バージョン）」、「データ交換用ファイル形式」、「ファイルバージョン」等を確認したチェックシートを作成し、後に不都合が生じないようにしておく。また、必ず事前に試行データにより受発注者間でデータ交換状態を確認しておく。

1 図面 1 ファイル

CAD 図面の作図方法や AutoCAD のレイアウト機能によっては複数の図面を 1 つのファイルに格納することができる。しかし、操作の混乱により不正確な図面を出力するといったことを招くこともあり、また、SXF 仕様の中でも 1 つのファイルには 1 つの図面しか格納できないことから、将来性を鑑み、完成後の図面ファイルは「1 図面 1 ファイル」を原則とする。

注意事項

- ※ OLE機能(Excelの表等の貼付)は原則使用しないこと。
- ※ 図面の配置は、用紙の左下を(0,0)とする。
- ※ 寸法を記入する際、寸法値の上書きは行わないこと。
- ※ レイアウト(ペーパー)空間は利用しないこと。
- ※ 位置図の現況図部分はラスターデータ(.tif)を利用すること。
- ※ ラスターデータは、同一フォルダ内に保管する。
- ※ 線種や文字の尺度は「1」とする。
- ※ 全てのオブジェクトは画層(レイヤ)に依存すること。(ByLayer)

3. 付属資料

ファイル名の付番方法（「基準」P14）

「基準」により整理番号は、ライフサイクル、図面の種類、図面番号をより詳細に区分するものであり、付番の方法は原則として以下の「付番方法」のとおりとする。

整理番号	測量(S)	地質(S)	設計(D)	施工(C)	維持管理(M)	その他
0	基準類用	基準類用	基準類用	基準類用	基準類用	基準類用
1	国土交通省 「測量成果 電子納品要 領(案)」に よる	予備調査	概略・予備	当初図	協議による	協議による
2		本調査(1)	基本設計	協議図	協議による	協議による
3			比較設計		協議による	協議による
4		本調査(2)	詳細設計	施工図	協議による	協議による
5			修正設計		協議による	協議による
6		施工管理		変更図	協議による	協議による
7					協議による	協議による
8		維持管理	実施設計		協議による	協議による
9				竣工図	協議による	協議による

メモ：作業中であっても原則として完成時のファイル命名規則に従うこととしますが、ファイル名の区別には慣れが必要であることから作業効率を勘案し、作業中はファイル名の後に図面名を付けて区別することとします。

例：D8PL002Z（平面図、件名、地区）. 拡張子

（ファイル名：ライフサイクル＋整理番号＋図面種類＋図面番号＋改訂履歴＋拡張子）

※ ラスターデータは利用しているファイル名のライフサイクル、整理番号、図面種類とする。（例：D8PL）

ファイル名一覧 (「基準」 P138～P149)

【図面種類早見表】

図面種類	図面名	道路 詳細	電線 共同溝	管路 詳細	公園 詳細	宅地 開発
LC	LoCation	位置図	○	○	○	○
SL	Systematic Location	系統図		○		○
PR	Present	埋設平面図		○		
PL	Plan	平面図	○	○	○	○
PF	ProFile	縦断図	○	○	○	○
SS	Satandard cross Session	標準横断図	○	○	○	
CS	Cross Session	横断図	○		○	○
LS	Little Structure	小構造物図	○			○
DP	Drainage Plan	用排水系統図	○			
IP	Intersection Plan	交差点平面図	○			
PS	Pipe Structure	管路部構造図		○		
GS	General view of Super Structure	特殊部構造図		○		
VS	View of Super Structure	構造詳細図			○	○
RB	Reinforcing Bar	配筋図		○		○
TS	Temporally Structure	仮設図			○	

1.道路詳細設計

ファイル名						図面名	備考
ライフサイクル	整理番号	図面種類	図面番号	改訂履歴	拡張子		
S D C M	0 ~9	LC	001	0~9 A~Z	拡張子	位置図	
		PL	~ 999			平面図	道路、植栽、舗装、安全施設、付帯工等
		PF				縦断図	
		SS				標準横断図	
		CS				横断図	
		LS				小構造物図	構造図、詳細図、配筋図等
		DP				用排水系統図	

2.電線共同溝詳細設計

ファイル名						図面名	備考
ライフサイクル	整理番号	図面種類	図面番号	改訂履歴	拡張子		
S D C M	0~9	LC	001	0~9 A~Z	拡張子	位置図	
		PR	~ 999			埋設平面図	
		PL				平面図	
		PF				縦断図	
		SS				標準横断図	
		PS				管路部構造図	
		GS				特殊部構造図	
		RB				配筋図	

3.管路詳細設計

ファイル名						図面名	備考
ライフサイクル	整理番号	図面種類	図面番号	改訂履歴	拡張子		
S D C M	0~9	LC	001	0~9 A~Z	拡張子	位置図	
		SL	~ 999			系統図	系統図・案内図
		PL				平面図	
		PF				縦断図	平面縦断面図
		SS				標準横断図	
		CS				横断図	
		VS				構造詳細図	構造図
		TS				仮設図	

4. 公園詳細設計

ファイル名						図面名	備考
ライフサイクル	整理番号	図面種類	図面番号	改訂履歴	拡張子		
S D C M	0～9	LC	001	0～9 A～Z	拡張子	位置図	
		PL	～			平面図	施設、植栽、造成、電気、割付 給排水、撤去、付帯工、移植等
		VS	999			構造図	
		CS				横断図	

5. 宅地開発(整地)設計

ファイル名						図面名	備考
ライフサイクル	整理番号	図面種類	図面番号	改訂履歴	拡張子		
S D C M	0～9	LC	001	0～9 A～Z	拡張子	位置図	
		SL	～			系統図	
		PL	999			平面図	整地平面、擁壁平面・展開図等
		PF				縦断図	
		CS				横断図	
		LS				小構造物図	構造図等
		RB				配筋図	

レイヤ名一覧（「基準」 P15～P18、P150～P231）

レイヤの分類（「基準」 P15～18）

レイヤ名の責任主体とは、各フェーズ（測量・調査-S、設計-D、施工-C、維持管理-M）での全体的責任権限を持つ組織（発注者）を示し、誰が作成したのかを明確にするものである。

例） 公社が作成した場合：D、受注者が作成した場合：C

また、各々の種別レイヤの図面オブジェクトを内容別に下記の7項目に分類する。

図面オブジェクト			記載内容
1	図枠	TTL (TiTLe)	外枠、表題欄、罫線、文字、縦断図の帯枠、方位等
2	背景	BGD (BackGround Drawing)	主曲線、計曲線、現境地物、既設構造物(現在あるもの)、等
3	基準	BMK (BenchiMarK)	基準点、測量ポイント、中心線、幅杭等
4	主構造物	STR (STRucture)	当該図面名称であらわすような構造物
5	副構造物	BYP (BYProduct)	主構造から派生する構造物
6	材料表	MTR (MaTeRial)	切盛土、コンクリート、鉄筋加工、数量(購入品、規格…)
7	説明、着色	DCR (DeCoRation)	ハッチ、シンボル、塗りつぶし、記号等

<参考>

他企業埋設物を図面上に標記する場合の設定例

企業名	色	備考
東京電力	橙色(30)	
N T T	青紫色(181)	
水道	青色	
下水道	茶色(33)	
ガス	緑色	

※ 線種及び線の太さはP5「線種と線の太さ」を参照。

※ 色番号はP7「割り当てる色」を参照。

1. 道路詳細設計

(1) 位置図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素				
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50	
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.25	
	-BGD		現況地物	白	0.13	
		-HICN	等高線の計曲線	赤	0.13	
		-LWCN	等高線の主曲線	白	0.13	
		-RSTR	ラスタ化された地図	薄緑	0.13	
		-EXST	特に明示すべき現況地物	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-BMK		基準線	黄	0.25	一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(座標ポイント)	緑	0.13	実線
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-DCR	-HCH1	ハッチ部 1(位置)	赤	0.25	
-HCHZ		ハッチ部 Z(その他)	明灰	0.13		

(2) 平面図・道路線形図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素					
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠	黄	0.50		
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.25		
	-BGD		現況地物	白	0.13		
		-HICN	等高線の計曲線	赤	0.13		
		-LWCN	等高線の主曲線	白	0.13		
		-CRST	主な横断構造物	白	0.13		
		-RSTR	ラスタ化された地図	薄緑	0.13		
		-EXST	特に明示すべき現況地物	白	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-BMK		構造物基準線(道路中心線)	黄	0.25		一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(測量ポイント)	緑	0.13		実線
		-ROW	用地境界(幅杭)	橙	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-STR		主構造物外形線(道路幅員)	赤	0.50		
		-STR1	構造物 1(橋梁)	赤	0.25		
		-STR2	構造物 2(トンネル)	青紫	0.25		
		-STR3	構造物 3(連絡等施設)	白	0.25		
		-STR4	構造物 4(盛土法面)	緑	0.25		
		-STR5	構造物 5(切土法面)	橙	0.25		
		-STR6	構造物 6(平場)	緑	0.25		
		-STR7	構造物 7(擁壁)	赤	0.25		
		-STR8	構造物 8(側道)	暗灰	0.25		
-STR9		構造物 9(歩道)	桃	0.25			
-STRA		構造物 A(取付け道路)	茶	0.25			
-STRB		構造物 B(用排水構造物)	水	0.25			
-STRC		構造物 C(交通安全施設)	白	0.25			
-STRD		構造物 D(計画構造物)	青	0.25	一点鎖線		
-STRE		構造物 E(既設構造物)	牡丹	0.25	破線		
-STRF~Y		構造物 F~Y(特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意		
-STRZ		構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25	実線		
-DIM		寸法線、寸法値	白	0.13			
-TXT		文字列	白	0.13			
-HTXT		旗上げ	白	0.13			
-HTXT1		旗上げ(計画)	青	0.13	一点鎖線		
		旗上げ(既設)	牡丹	0.13	破線		
-BYP		副構造物外形線(下水管路)	茶	0.13	実線		
	-STR1	下水管路(計画)	茶	0.13	一点鎖線		
	-STR2	下水管路(既設)	茶	0.13	破線		
-DCR	-HCH1	ハッチ部 1(範囲)	赤	0.25	実線		
	-HCHZ	ハッチ部 Z(その他)	明灰	0.13			

(3) 擁壁平面図・展開図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素					
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠	黄	0.50		
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.25		
	-BGD		現況地物	白	0.13		
		-HICN	等高線の計曲線	赤	0.13		
		-LWCN	等高線の主曲線	白	0.13		
		-CRST	主な横断構造物	白	0.13		
		-RSTR	ラスタ化された地図	薄緑	0.13		
		-EXST	特に明示すべき現況地物	白	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-BMK		構造物基準線(道路中心線)	黄	0.25		一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(測量ポイント)	緑	0.13		実線
		-ROW	用地境界(幅杭)	橙	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-STR		主構造物外形線(道路幅員)	赤	0.50		
		-STR1	構造物 1(橋梁)	赤	0.25		
		-STR2	構造物 2(トンネル)	青紫	0.25		
		-STR3	構造物 3(連絡等施設)	白	0.25		
		-STR4	構造物 4(盛土法面)	緑	0.25		
		-STR5	構造物 5(切土法面)	橙	0.25		
		-STR6	構造物 6(平場)	緑	0.25		
		-STR7	構造物 7(擁壁)	赤	0.25		
		-STR8	構造物 8(側道)	暗灰	0.25		
		-STR9	構造物 9(歩道)	桃	0.25		
		-STRA	構造物 A(取付け道路)	茶	0.25		
		-STRB	構造物 B(用排水構造物)	水	0.25		
		-STRC	構造物 C(交通安全施設)	白	0.25		
		-STRD	構造物 D(計画構造物)	青	0.25	一点鎖線	
		-STRE	構造物 E(既設構造物)	牡丹	0.25	破線	
		-STRF	透視線 1	赤	0.25		
		-STRG	透視線 2	桃	0.13		
		-STRH~Y	構造物 H~Y(特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意	
-STRZ		構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25	実線		
-DIM		寸法線、寸法値	白	0.13			
-TXT		文字列	白	0.13			
-HTXT		旗上げ	白	0.13			
-HTXT1		旗上げ(計画)	青	0.13		一点鎖線	
-HTXT2	旗上げ(既設)	牡丹	0.13	破線			
-BYP		副構造物外形線(下水管路)	茶	0.13	実線		
	-STR1	下水管路(計画)	茶	0.13	一点鎖線		
	-STR2	下水管路(既設)	茶	0.13	破線		
-DCR	-HCH1	ハッチ部 1(範囲)	赤	0.25	実線		
	-HCH2	ハッチ部 2(構造物)	桃	0.13			
	-HCHZ	ハッチ部 Z(その他)	明灰	0.13			

(4) 縦断図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素				
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線
		-FRAM	タイトル枠	黄	0.50	
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.25	
		-BAND	縦断図の帯(文字を含む)	白	0.13	
	-BGD		現況地物	白	0.13	
		-CRST	主な横断構造物	白	0.13	
		-BRG	ボーリング柱状図	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-BMK		構造物基準線	黄	0.25	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-STR		主構造物外形線(計画高線)	赤	0.50	実線
		-STR1	構造物 1(トンネル)	赤	0.25	
		-STR2	構造物 2(橋梁)	赤	0.25	
		-STR3	構造物 3(擁壁、特殊法面、ブロック積み)	赤	0.25	
		-STR4	構造物 4(側道)	赤	0.25	
		-STR5	構造物 5(計画構造物)	青	0.25	一点鎖線
		-STR6	構造物 6(既設構造物)	牡丹	0.25	破線
		-STR7~Y	構造物 7~Y (特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意
		-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25	実線
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-HTXT1	旗上げ 1 (計画)	青	0.13	一点鎖線	
	-HTXT2	旗上げ 2 (既設)	牡丹	0.13	破線	
	-BYP		副構造物外形線 (下水管路)	茶	0.13	実線
-STR1		下水管路 (計画)	茶	0.13	一点鎖線	
-STR2		下水管路 (既設)	茶	0.13	破線	
-HTXT		旗上げ	茶	0.13	実線	
-HTXT1		旗上げ 1 (計画)	茶	0.13	一点鎖線	
-HTXT2		旗上げ 2 (既設)	茶	0.13	破線	

(5) 標準横断図・横断図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素				
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50	
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.25	
	-BGD		現況地物(現況地盤線)	白	0.13	一点鎖線
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-BMK		構造物基準線(中心線、DL、ML等)	黄	0.25	一点鎖線
		-ROW	用地境界(幅杭)	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-STR		主構造物(法線)外形線	赤	0.50	実線
		-STR1	構造物 1(橋梁)	赤	0.25	
		-STR2	構造物 2(側道)	赤	0.25	
		-STR3	構造物 3(用排水構造物)	水	0.25	
		-STR4	構造物 4(舗装)	赤	0.25	
		-STR5	構造物 5(歩道)	赤	0.25	
		-STR6	構造物 6(計画構造物)	青	0.25	一点鎖線
		-STR7	構造物 7(既設構造物)	牡丹	0.25	破線
		-STR8~Y	構造物 4~Y (特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意
		-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25	実線
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13	
	-TXT	文字列	白	0.13		
	-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-MTR		材料表タイトル	白	0.13	実線
-FRAM		材料表図枠	白	0.25		
-TXT		文字列	白	0.13		
-MTXT		数量表示文字列	白	0.13		
-BYP		他企業構造物(汚水、ガス、水道)	緑	0.13	一点鎖線	
	-STR1	他企業構造物(計画)	青	0.13		
	-STR2	他企業構造物(既設)	牡丹	0.13		破線
-DCR	-HCH1	ハッチ部 1(路床部分)	白	0.13	実線	
	-HCH2	ハッチ部 2(舗装部分)	橙	0.13		
	-HCHZ	ハッチ部 Z(その他)	明灰	0.13		

(6) 小構造物図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素					
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50		
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.25		
	-BGD		既設構造物等(基礎材)	白	0.25		
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-BMK		構造物基準線(中心線等)	黄	0.25		一点鎖線
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		実線
	-STR		主構造物外形線	赤	0.25	実線	
		-STR1	透視線	赤	0.25	破線	
		-STR2	鉄筋	赤	0.50	実線	
		-STR3~Y	構造物 3~Y (特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意	
		-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25	実線	
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.13		
	-HTXT	旗上げ	白	0.13			
	-MTR		材料表タイトル	白	0.13	実線	
		-FRAM	材料表図枠	白	0.25		
-TXT		文字列	白	0.13			
-MTXT		数量表示文字列	白	0.13			
-DCR	-HCH1	ハッチ部 1(基礎部)	白	0.13	破線		
	-HCH2	ハッチ部 2(主要構造物)	桃	0.13			
	-HCHZ	ハッチ部 Z(その他)	明灰	0.13			

(7) 用排水系統図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素					
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50		
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.25		
	-BGD		現況地物	白	0.13		
		-HICN	等高線の計曲線	赤	0.13		
		-LWCN	等高線の主曲線	白	0.13		
		-CRST	主な横断構造物	白	0.13		
		-EXST	既設構造物等(橋梁、法面、側道、安全施設)	白	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-BMK		構造物基準線(道路中心線等)	黄	0.25		一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(測量ポイント)	緑	0.13		実線
		-ROW	用地境界(幅杭)	橙	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-STR		主構造物(用排水構造物)外形線	赤	0.25		
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13		
-TXT		文字列	白	0.13			
-HTXT		旗上げ	白	0.13			

2. 電線共同溝詳細設計

(1) 位置図 (道路詳細設計 P16)

(2) 埋設平面図・平面図

責任 主体	レイヤ名		レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種
	図面 オブジェクト	作図要素				
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線
		-FRAM	タイトル枠	黄	0.50	
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.25	
	-BGD		現況地物	白	0.13	
		-HICN	等高線の計曲線	赤	0.13	
		-LWCN	等高線の主曲線	白	0.13	
		-RSTR	ラスター化された地図	白	0.13	
		-EXST	現境地物(地下埋設等)	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-BMK		構造物基準線(電線共同溝中心線)	黄	0.25	一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(測量ポイント)	緑	0.13	実線
		-ROW	用地境界(幅杭)	橙	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-STR		主構造物(電線共同溝)外形線	赤	0.25	
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-BYP		副構造物外形線	茶	0.13	
		-STR1	下水管路	茶	0.13	
		-DIM1	下水管路の寸法線、寸法値	茶	0.13	
		-TXT1	下水管路の文字列	茶	0.13	
		-STR2	水道管路	青	0.13	
-DIM2		水道管路の寸法線、寸法値	青	0.13		
-TXT2		水道管路の文字列	青	0.13		
-STR3		ガス管路	緑	0.13		
-DIM3		ガス管路の寸法線、寸法値	緑	0.13		
-TXT3		ガス管路の文字列	緑	0.13		
	-HTXT	旗上げ	白	0.13		

(3) 縦断図

レイヤ名		レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト					作図要素
S D C M	-TTL	外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠	黄		0.50
		-LINE	区切り線、罫線	白		0.13
		-TXT	文字列	白		0.25
		-BAND	縦断図の帯(文字を含む)	白		0.13
	-BGD	現況地物	白	0.13	実線	
		-EXST	現況地物(地下埋設物等)	白		0.13
		-HTXT	旗上げ	白		0.13
	-BMK	構造物基準線	黄	0.25	一点鎖線	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-STR	主構造物(電線共同溝)外形線	赤	0.50	実線	
		-DIM	寸法線、寸法値	白		0.13
		-TXT	文字列	白		0.13
		-HTXT	旗上げ	白		0.13
	-BYP	副構造物外形線	茶	0.13	実線	
		-STR1	下水管路	茶		0.13
		-DIM1	下水管路の寸法線、寸法値	茶		0.13
		-TXT1	下水管路の文字列	茶		0.13
		-STR2	水道管路	青		0.13
		-DIM2	水道管路の寸法線、寸法値	青		0.13
-TXT2		水道管路の文字列	青	0.13		
-STR3		ガス管路	緑	0.13		
-DIM3		ガス管路の寸法線、寸法値	緑	0.13		
-TXT3		ガス管路の文字列	緑	0.13		
-HTXT	旗上げ	白	0.13			

(4) 標準横断面図

レイヤ名		レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト					作図要素
S D C M	-TTL	外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄		0.50
		-LINE	区切り線、罫線	白		0.13
		-TXT	文字列	白		0.25
	-BGD	現況地物(現況地盤線)	白	0.13		
		-EXST	現況地物(地下埋設物等)	白		0.13
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-BMK	構造物基準線(中心線、DL、ML等)	黄	0.25	一点鎖線	
		-ROW	用地境界(幅杭)	白	0.13	実線
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-STR	主構造物(電線共同溝)	赤	0.50		
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-BYP	副構造物外形線	白	0.13		
		-STR1	下水管路	茶	0.13	
		-DIM1	下水管路の寸法線、寸法値	茶	0.13	
		-TXT1	下水管路の文字列	茶	0.13	
		-STR2	水道管路	青	0.13	
		-DIM2	水道管路の寸法線、寸法値	青	0.13	
-TXT2		水道管路の文字列	青	0.13		
-STR3		ガス管路	緑	0.13		
-DIM3		ガス管路の寸法線、寸法値	緑	0.13		
-TXT3	ガス管路の文字列	緑	0.13			
-HTXT	旗上げ	白	0.13			

(5) 管路部構造物図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素					
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50		
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.25		
	-BMK		構造物基準線(中心線)	黄	0.25	一点鎖線	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	実線	
	-STR		構造物外形線	赤	0.25		破線
		-STR1	透視線 (主要構造物)	赤	0.25		
		-STR2~Y	構造物 2~Y (特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意	
		-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25		
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.13		
	-MTR		旗上げ	白	0.13	実線	
		-MTR	材料表タイトル	白	0.13		
		-FRAM	材料表図枠	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.13		
	-DCR	-MTXT	数量表示文字列	白	0.13	実線	
		-HCH1	ハッチ部 1 (基礎部)	白	0.13		
		-HCH2	ハッチ部 2 (主要構造物)	桃	0.13		
		-HCHZ	ハッチ部 3 (その他)	明灰	0.13		破線

(6) 特殊部構造物図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素					
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50		
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.25		
	-BMK		構造物基準線(中心線)	黄	0.25	一点鎖線	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	実線	
	-STR		構造物外形線	赤	0.25		破線
		-STR1	透視線	赤	0.25		
		-STR2~Y	構造物 2~Y (特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意	
		-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25		
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.13		
	-MTR		旗上げ	白	0.13	実線	
		-MTR	材料表タイトル	白	0.13		
		-FRAM	材料表図枠	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.13		
	-DCR	-MTXT	数量表示文字列	白	0.13	実線	
		-HCH1	ハッチ部 1 (基礎部)	白	0.13		
		-HCH2	ハッチ部 2 (主要構造物)	桃	0.13		
		-HCHZ	ハッチ部 3 (その他)	明灰	0.13		破線

(7) 配筋図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素				
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50	
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.25	
	-BMK		構造物基準線(道路中心線等)	黄	0.25	一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(測量ポイント)	緑	0.13	実線
		-ROW	用地境界(幅杭)	橙	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-STR		主構造物(鉄筋)外形線	赤	0.50	
		-STR1	構造物 1 (鉄筋加工図)	赤	0.25	
		-STR2	透視線	赤	0.25	
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13	実線
		-TXT	文字列	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-MTR		材料表タイトル	白	0.13	実線
		-FRAM	材料表図枠	白	0.13	
-TXT		文字列	白	0.13		
-MTXT		数量表示文字列	白	0.13		

3. 管路詳細設計

(1) 位置図・系統図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素					
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50		
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.25		
	-BGD		現況地物	白	0.13		
		-RSTR	ラスタ化された地図	薄緑	0.13		
		-EXST	特に明示すべき現況地物	白	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-BMK		基準線	黄	0.25		一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(座標ポイント)	緑	0.13		実線
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-DCR	-HCH1	ハッチ部 1(位置)	赤	0.25	実線	
		-HCHZ	ハッチ部 Z(その他)	明灰	0.13		
	-STR		主構造物表示線(管路)	赤	0.50	実線	
		-STR1	構造物 1(管路)	赤	0.25		
		-STR2	構造物 2(マンホール)	水	0.25		
		-STR3	構造物 3(計画管路)	青	0.25		一点鎖線
		-STR4	構造物 4(既設管路)	牡丹	0.25		破線
		-STR5~Y	構造物 5~Y(特に明示すべき構造物)	任意	任意		任意
		-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25		実線
		-DIM1	構造物 1 の寸法線、寸法値	赤	0.13		
		-DIM2	構造物 2 の寸法線、寸法値	水	0.13		
		-TXT1	構造物 1 の文字列	赤	0.13		
-TXT2		構造物 2 の文字列	水	0.13	一点鎖線		
-HTXT		旗上げ	白	0.13			
-HTXT1		旗上げ(計画)	青	0.13	破線		
-HTXT2		旗上げ(既設)	牡丹	0.13			

(2) 平面図・縦断図

責任 主体	レイヤ名		レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
	図面 オブジェクト	作図要素					
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠	黄	0.50		
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.25		
		-BAND	縦断図の帯(文字を含む)	白	0.13		
	-BGD		現況地物	白	0.13		
		-CRST	主な横断構造物	白	0.13		
		-BRG	ボーリング柱状図	白	0.13		
		-RSTR	ラスタ化された地図	薄緑	0.13		
		-EXST	特に明示すべき現況地物	白	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-BMK		構造物基準線(管路)	黄	0.25		一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(測量ポイント)	緑	0.13		実線
		-ROW	用地境界(幅杭)	橙	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-STR		主構造物表示線(管路)	赤	0.50	実線	
		-STR1	構造物 1(管路)	赤	0.25	一点鎖線	
		-STR2	構造物 2(マンホール)	水	0.25		
		-STR3	構造物 3(計画管路)	青	0.25	一点鎖線	
		-STR4	構造物 4(既設管路)	牡丹	0.25	破線	
		-STR5	構造物 5(計画構造物)	青	0.13	一点鎖線	
		-STR6~Y	構造物 6~Y(特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意	
		-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25	実線	
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13		
		-DIM1	構造物 1(管路)の寸法線、寸法値	赤	0.13		
		-DIM2	構造物 2(マンホール)の寸法線、寸法値	水	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.13		
		-TXT1	構造物 1(管路)の文字列	赤	0.13		
		-TXT2	構造物 2(マンホール)の文字列	水	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
		-HTXT1	旗上げ(計画)	青	0.13		一点鎖線
	-HTXT2	旗上げ(既設)	牡丹	0.13	破線		
	-BYP		副構造物(雨水管路)	水	0.13	二点鎖線	
-STR1		雨水管路(計画)	水	0.13	一点鎖線		
-STR2		雨水管路(既設)	水	0.13	破線		
-STR3		水道管路	青	0.13	四点鎖線		
-STR4		ガス管路	緑	0.13	三点差線		
-STR5		東京電力地中管路	橙	0.13	破線		
-STR6		NTT 地中管路	青紫	0.13	一点鎖線		

(3) 縦断図

レイヤ名		レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト 作図要素					
	-TTL	外枠	黄	1.00	実線	
	-FRAM	タイトル枠	黄	0.50		
	-LINE	区切り線、罫線	白	0.13		
	-TXT	文字列	白	0.25		
	-BAND	縦断図の帯(文字を含む)	白	0.13		
	-BGD	現況地物	白	0.13	実線	
	-CRST	主な横断構造物	白	0.13		
	-BRG	ボーリング柱状図	白	0.13		
	-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-BMK	構造物基準線	黄	0.25	一点鎖線	
	-HTXT	旗上げ	白	0.13	実線	
	-STR	主構造物外形線(管路)	赤	0.50		
	-STR1	構造物 1(管路)	赤	0.25		
	-STR2	構造物 2(マンホール)	水	0.25		
	-STR3	構造物 3(計画管路)	青	0.25		一点鎖線
	-STR4	構造物 4(既設管路)	牡丹	0.25		破線
	-STR5	構造物 5(計画構造物)	青	0.13		一点鎖線
	-STR6~Y	構造物 6~Y(特に明示すべき構造物)	任意	任意		任意
	-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25		
	-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13		
	-DIM1	構造物 1 の寸法線、寸法値	赤	0.13		
	-DIM2	構造物 2 の寸法線、寸法値	水	0.13		
	-TXT	文字列	白	0.13		
	-TXT1	構造物 1 の文字列	赤	0.13		
	-TXT2	構造物 2 の文字列	水	0.13		
	-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-HTXT1	旗上げ(計画)	白	0.13		一点鎖線
	-HTXT2	旗上げ(既設)	白	0.13	破線	
	-BYP	副構造物(雨水管路)	水	0.13	二点鎖線	
	-STR1	雨水管路(計画)	水	0.13	一点鎖線	
-STR2	雨水管路(既設)	水	0.13	破線		
-STR3	水道管路	青	0.13	四点鎖線		
-STR4	ガス管路	緑	0.13	三点差線		
-STR5	東京電力地中管路	橙	0.13	破線		
-STR6	NTT 地中管路	青紫	0.25	一点鎖線		

(4) 横断面図

責任 主体	レイヤ名		レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
	図面 オブジェクト	作図要素					
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50		
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.25		
	-BGD		現況地物(現況地盤線)	白	0.13	一点鎖線	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-BMK		構造物基準線(中心線、DL、ML等)	黄	0.25	一点鎖線	
		-ROW	用地境界(幅杭)	白	0.25		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-STR		主構造物(法線)外形線	赤	0.50	実線	
		-STR1	構造物1(管路)	赤	0.25		
		-STR2	構造物2(マンホール)	水	0.25		
		-STR3	構造物3(計画管路)	青	0.25	一点鎖線	
		-STR4	構造物4(既設管路)	牡丹	0.25	破線	
		-STR5	構造物5(計画構造物)	青	0.13	一点鎖線	
		-STR6~Y	構造物6~Y(特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意	
		-STRZ	構造物Z(その他の構造物等)	赤	0.25	実線	
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13		
		-DIM1	構造物1の寸法線、寸法値	赤	0.13		
		-DIM2	構造物2の寸法線、寸法値	水	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.13		
		-TXT1	構造物1の文字列	赤	0.13		
		-TXT2	構造物2の文字列	水	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
		-HTXT1	旗上げ(計画)	白	0.13		一点鎖線
		-HTXT2	旗上げ(既設)	白	0.13		破線
	-BYP		副構造物(雨水管路)	水	0.13	二点鎖線	
		-STR1	雨水管路(計画)	水	0.13	一点鎖線	
		-STR2	雨水管路(既設)	水	0.13	破線	
		-STR3	水道管路	青	0.13	四点鎖線	
		-STR4	ガス管路	緑	0.13	三点差線	
		-STR5	東京電力地中管路	橙	0.13	破線	
	-STR6	NTT地中管路	青紫	0.25	一点鎖線		
-MTR		材料表タイトル	白	0.13	実線		
	-FRAM	材料表図枠	白	0.25			
	-TXT	文字列、数量表示文字列	白	0.13			
-DCR	-HCH1	ハッチ部1	白	0.13	破線		
	-HCH2	ハッチ部2	橙	0.13			
	-HCHZ	ハッチ部Z(その他)	明灰	0.13			

(5) 構造図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種	
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素					
S D C M	-TTL		外枠、図枠	黄	1.00	実線	
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠、ゲタ版の枠	黄	0.50		
		-LINE	区切り線、罫線、ゲタ版の罫線	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.25		
	-BGD		既設構造物等(基礎材)	白	0.25		
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-BMK		構造物基準線(中心線等)	黄	0.25		一点鎖線
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-STR		構造物外形線	赤	0.25	実線	
		-STR1	透視線	赤	0.25		
		-STR2~Y	構造物 2~Y (特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意	
		-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25	実線	
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13		
		-TXT	文字列	白	0.13		
		-HTXT	旗上げ	白	0.13		
	-MTR		材料表タイトル	白	0.13		
		-FRAM	材料表図枠	白	0.25		
		-TXT	文字列、数量表示文字列	白	0.13		
	-DCR	-HCH1	ハッチ部 1 (基礎部)	白	0.13		
-HCH2		ハッチ部 2 (主要構造物)	桃	0.13			
-HCHZ		ハッチ部 3 (その他)	明灰	0.13	破線		

(6) 仮設図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素				
S D C M	-TTL		外枠、図枠	黄	1.00	実線
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠、ゲタ版の枠	黄	0.50	
		-LINE	区切り線、罫線、ゲタ版の罫線	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.25	
	-BMK		構造物基準線(中心線)	黄	0.25	一点鎖線
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-STR		主構造物外形線	赤	0.50	実線
		-STR1	構造物 1(基礎)	赤	0.25	
		-STR2	構造物 2(計画構造物)	青	0.25	一点鎖線
		-STR3	構造物 3(既設構造物)	牡丹	0.25	破線
		-STR4	透視線	赤	0.25	
		-STR5~Y	構造物 5~Y (特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意
		-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25	実線
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13	
	-HTXT	旗上げ	白	0.13		

4.公園設計

- (1) 位置図 (道路詳細設計共通 P16)
 (2) 平面図 (道路詳細設計共通 P17)
 (3) 擁壁平面・展開図(道路詳細設計共通 P18)
 (4) 縦断面図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素				
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線
		-FRAM	タイトル枠	黄	0.50	
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.25	
		-BAND	縦断面図の帯(文字を含む)	白	0.25	
	-BGD		現況地物	白	0.13	
		-CRST	主な横断構造物	白	0.13	
		-BRG	ボーリング柱状図	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-BMK		構造物基準線	黄	0.25	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-STR		主構造物外形線(計画高線)	赤	0.50	実線
		-STR1	構造物 1(擁壁)	赤	0.25	
		-STR2	構造物 2(特殊法面)	赤	0.25	
		-STR3	構造物 3(ブロック積み)	赤	0.25	
		-STR4	構造物 4(側道)	赤	0.25	
		-STR5	構造物 5(計画構造物)	青	0.25	一点鎖線
		-STR6	構造物 6(既設構造物)	牡丹	0.25	破線
		-STR7~Y	構造物 7~Y (特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意
		-STRZ	構造物 Z(その他の構造物等)	赤	0.25	実線
-DIM		寸法線、寸法値	白	0.13		
-TXT	文字列	白	0.13			
-HTXT	旗上げ	白	0.13			

- (5) 横断面図 (道路詳細設計共通 P19)
 (6) 小構造物図 (道路詳細設計共通 P20)

5. 宅地開発(整地)設計

- (1) 位置図・土地利用計画図 (道路詳細設計共通 P16)
- (2) 造成計画平面図・道路計画平面図 (道路詳細設計共通 P17)
- (3) 擁壁平面・展開図(道路詳細設計共通 P18)
- (4) 縦断図 (道路詳細設計共通 P19)
- (5) 標準横断図・横断図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素				
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50	
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.25	
	-BGD		現況地物(現況地盤線)	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-BMK		構造物基準線(中心線、DL、ML等)	黄	0.25	一点鎖線
		-ROW	用地境界(幅杭)	橙	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-STR		主構造物(法線)外形線	赤	0.50	実線
		-STR1	構造物1(擁壁)	赤	0.25	
		-STR2	構造物2(ブロック積み)	赤	0.25	
		-STR3	構造物3(側道)	水	0.25	
		-STR4	構造物4(用排水構造物)	赤	0.25	
		-STR5	構造物5(計画構造物)	青	0.25	一点鎖線
		-STR6	構造物6(既設構造物)	牡丹	0.25	破線
		-STR7~Y	構造物7~Y(特に明示すべき構造物)	任意	任意	任意
		-STRZ	構造物Z(その他構造物)	赤	0.25	実線
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13	
	-TXT	文字列	白	0.13		
	-MTR		材料表タイトル	白	0.13	実線
		-FRAM	材料表図枠	白	0.25	
		-TXT	文字列、数量表示文字列	白	0.13	
-DCR	-HCH1	ハッチ部1(路床部分)	白	0.13		
	-HCH2	ハッチ部2(舗装部分)	橙	0.13		
	-HCHZ	ハッチ部Z(その他)	明灰	0.13	破線	

(6) 小構造物図 (道路詳細設計共通 P21)

(7) 配筋図

レイヤ名			レイヤに含まれる内容	線色	太さ (mm)	線種
責任 主体	図面 オブジェクト	作図要素				
S D C M	-TTL		外枠	黄	1.00	実線
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	0.50	
		-LINE	区切り線、罫線	白	0.13	
		-TXT	文字列	白	0.25	
	-BMK		構造物基準線(道路中心線等)	黄	0.25	一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(測量ポイント)	緑	0.13	実線
		-ROW	用地境界(幅杭)	橙	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-STR		主構造物(鉄筋)外形線	赤	0.25	
		-STR1	構造物 1 (鉄筋加工図)	赤	0.25	
		-STR2	透視線	赤	0.25	
		-DIM	寸法線、寸法値	白	0.13	実線
		-TXT	文字列	白	0.13	
		-HTXT	旗上げ	白	0.13	
	-MTR		材料表タイトル	白	0.13	
		-FRAM	材料表図枠	白	0.13	
-TXT		文字列	白	0.13		
-MTXT		数量表示文字列	白	0.13		